

記者発表資料

～地元住民との共通認識を～

多摩川・鶴見川・相模川の「共同点検」を実施しました。

国土交通省では、「水防災意識社会 再構築ビジョン」として、全ての直轄河川とその沿川市区町村において、平成32年度を目処に水防災意識社会を再構築する取組を行っています。

京浜河川事務所では、多摩川・鶴見川・相模川において、出水時における的確な水防活動及び避難行動の推進を目的に、関係自治体・水防団(消防団)及び地元住民と共通認識を図るため、特に注意すべき箇所(重要水防箇所等)の点検を共同で実施しました。

延べ109人の地元住民にご参加頂き、沿川の自治会長から、『身近なところに「洪水のリスクが高く、注意すべき箇所」があることを知った。この事を自治会で住民へ説明していく』などの発言を頂くなど、より多くの地元住民の水防災意識を高めていく機会となりました。

今後も、沿川の皆様からの意見をお聴きしながら、取り組んでまいります。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ、都庁記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所

副 所 長 竹本 隆之 (たけもと たかゆき)

地域防災調整官 柳澤 亘 (やなぎさわ わたる)

電話 045-503-4000(代表)

# 平成29年度『多摩川・鶴見川・相模川共同点検』実施状況



日時	点検河川	対象自治体	参加人数 (うち、地元住民)
①6月1日(木) 13:30~17:00	多摩川 (田園調布出張所管内)	大田区、世田谷区、川崎市	34名 (6名)
②6月2日(金) 13:00~17:00	浅川 (多摩出張所管内)	八王子市、日野市	70名 (45名)
③6月6日(火) 10:00~15:00	多摩川・大栗川 (多摩出張所管内)	狛江市、調布市、府中市、稲城市、多摩市、川崎市	28名 (10名)
④6月9日(金) 13:30~16:30	相模川 (相模出張所管内)	平塚市、茅ヶ崎市、寒川町	51名 (13名)
⑤6月13日(火) 10:00~17:15	鶴見川・早淵川 (鶴見出張所・新横浜出張所管内)	横浜市、川崎市	62名 (9名)
⑥6月15日(木) 9:45~16:30	多摩川 (多摩上流出張所管内)	八王子市、立川市、青梅市、昭島市、日野市、福生市、羽村市、あきる野市、国立市	68名 (26名)
合 計 人 数			313名 (109名)